

## 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内  
TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1-1 ダイキン工業 (株) 淀川製作所  
TEL. 06 (6349) 0241 FAX. 06 (6349) 9865 油機事業部内

### ハノーバーメッセ視察団結団式

(一社) 日本フルードパワー工業会では、2 年毎にドイツのハノーバーで開催される「ハノーバーメッセ」に業界の若手技術者を中心としたメッセ視察団を派遣しています。今年、今年度のハノーバーメッセは、4 月 13 日 (月) ~4 月 17 日 (金) までの 5 日間開催され、今回もメッセの視察に併せて欧州進出の日系企業の工場見学を企画し、ハンガリーに進出しているスズキ自動車工業 (株) の子会社である「Magyar Suzuki Corporation Ltd」を、また、ドイツに進出している (株) 小松製作所の子会社である「Komatsu Hanomag GmbH」の両社を見学することにしました。視察団への参加企業は会員企業 10 社から 16 名が



視察団結団式

### 主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

|                              |                      |
|------------------------------|----------------------|
| ハノーバーメッセ視察団結団式 . . . . . 1   | 技術調査事業 . . . . . 3   |
| 委員会開催・活動状況                   | 広報・PR 事業 . . . . . 4 |
| 国際交流事業 . . . . . 2           | 振興対策事業 . . . . . 4   |
| 標準化事業 / ISO 対策事業 . . . . . 2 | 会員ニュース . . . . . 4   |
| 標準化事業 / 規格事業 . . . . . 3     | 工業会ニュース . . . . . 5  |
|                              | 統計資料 . . . . . 8     |

(一社) 日本フルードパワー工業会  
URL <http://www.jfpa.biz/>

さらにフジサンケイビジネスアイ社と（一社）日本フルードパワー学会並びに当会事務局からそれぞれ1名さらに添乗員の合計20名が参加する視察団となりました。この視察団の結団式が3月5日（木）の14時30頃から機振会館の会議室で開催されました。当日は、事務局の開会の挨拶、団員の自己紹介に続き、今回の視察団をサポートするベストワールド（株）の添乗員から旅行中の注意事項等について詳細な説明がありました。また、事務局からハノーバーメッセ及び訪問先企業の概要、団員の役割分担（報告会、報告書）その他について説明するとともに詳細な打合せを行いました。なお、今回の視察団の団長は KYB(株)技術本部事業開発推進室の野口恵伸氏、副団長には CKD (株) コンポーネント本部開発技術統括部の正村彰規氏の両氏にお願いしました。その後、同じ会場で視察団団員間の名刺交換を含む懇談会を開催し、忌憚のない意見交換や視察目的達成のため協力して対応すること等を確認し、和気あいあいのうちに散会しました。

委員会開催・活動状況報告  
(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
国際交流事業  
~~~~~

ハノーバーメッセ視察団結団式  
日 時 3月5日（木）14:30～17:00  
場 所 機振会館  
出席者 藤原、堀江、吉田  
議 事  
(1頁参照)

~~~~~  
標準化事業/ISO 対策事業  
~~~~~

ISO/TC131/SC4（継手ホース）分科会  
日 時 3月11日（水）13:30～16:00  
場 所 機械振興会館1-3会議室  
出席者 宮下主査以下7名  
事務局 千葉  
議 事  
前回議事録確認後、投票に掛かっている ISO131-4-N717, CD8434-1 及び定期見直し12件について審議した。N717 及び CD についてはコメントなし賛成、

定期見直しについては8件を確認とし、残り4件は再検討することにした。続いて、ISO/TS 17165-2を基にした工業会規格化について検討し、和訳文とホース金具工業会の現行規格とを比較しながら審議した。次回までにホースメーカーの委員が事前に検討し、各委員案を持ち寄ることにした。

今回で、長年委員として活動して頂いたイハラサイエンスの湯本委員が岩崎委員に交代することになった。

次回開催：6月12日（金）機振会館1-3会議室

投票に付されている ISO 規格案  
(TC118)

ISO 28927-5:2009 FAMD 1 Hand-held portable power tools -- Test methods for evaluation of vibration emission -- Part 5: Drills and impact drills -- Amendment 1

ISO 28927-8:2009 FAMD 1 Hand-held portable power tools -- Test methods for evaluation of vibration emission -- Part 8: Saws, polishing and filing machines with reciprocating action and small saws with oscillating or rotating action -- Amendment 1: Polishing machines, modified feed forces

発行された ISO 規格  
(TC131)

ISO 3601-5 Fluid power systems -- O-rings -- Part 5: Specification of elastomeric materials for industrial applications

ISO 6953-1 Pneumatic fluid power -- Compressed air pressure regulators and filter-regulators -- Part 1: Main characteristics to be included in literature from suppliers and product-marking requirements

ISO 6953-2 Pneumatic fluid power -- Compressed air pressure regulators and filter-regulators -- Part 2: Test methods to determine the main characteristics to be included in literature from suppliers

ISO 18413 Hydraulic fluid power -- Cleanliness of components -- Inspection document and principles related to contaminant extraction and analysis, and data reporting

～～～～～～～～～～  
標準化事業／規格事業  
～～～～～～～～～～

シリンダ分科会

日 時 3月6日(金) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 東川主査以下 6名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、ISO 関連として、今年計画されている ISO/TC131 国際会議について報告があった。

JIS 関連として、平成 26 年度 4 月に応募した JIS B 8366-5 の改正案について、JIS 原案作成本委員会の指摘事項及びその対処方法について説明した。現在、この規格は日本規格協会規格調整分科会の書面審議中である。

旧工業会規格 JOHS 109 及び JOHS 110 について審議し、JOHS 109 は廃止、JOHS 110 は規定内容を変更することなく JFPS 規格に移行することにした。

最後に、平成 26 年度の活動報告(案)及び平成 27 年度活動計画(案)を討議し、承認した。

次回開催：6月4日(木) 機振会館 6-61 会議室

フィルタ作動油分科会

日 時 3月17日(火) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館 1-3 会議室

出席者 一楽主査以下 7名

事務局 千葉

議 事

平成 25 年度区分 C の JIS B 9932 改正原案について、日本規格協会規格調整分科会委員から寄せられたコメントを反映して提出した原稿は規格協会の修正を経て経済産業省に申出原稿として提出された旨報告があった。5月27日に予定されている経済産業省機械要素技術専門委員会の審議案件となる見込みである。

次年度に取り上げる事項について検討した。ISO/TC131/SC6 の ISO 規格を検討し、ISO11170:2013 の JIS 化を行うことにした。(H27 年度区分 C に登録する。12 月スタート)。また、旧工業会規格 JOHS113 「油圧システムの汚染管理に関する用語」の見直しを行なうことにして、見直しの分担を決めた。

次回開催：6月11日(木) 機振会館 1-5 会議室

流量測定分科会

日 時 3月20日(金) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館 5S-4 会議室

出席者 妹尾主査以下 7名

事務局 千葉

議 事

妹尾主査より、平成 26 年度活動報告(案)及び平成 27 年度活動計画(案)について説明があり、承認された。

続いて、ISO/TC131/SC5/WG3 国際会議は 5 月に沖縄県那覇市で開催されるとの報告があった。

今年度 8 月スタートで進めている ISO 6358-1 の JIS 原案に関連して、産総研を訪問して不確かさについて技術相談を行った結果報告の後、原案について審議を継続した。

次回開催：4月17日(金) 機振会館 1-3 会議室

空気圧システム分科会

日 時 3月27日(金) 13:00～16:00

場 所 機械振興会館 1-5 会議室

出席者 張主査以下 6名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、改訂版リスク低減に関するガイドブック(JIS B 8370:2013 準拠)案について継続審議した。

次回開催：6月1日(月) 機振会館 1-5 会議室

～～～～～～～～～～  
技術調査事業  
～～～～～～～～～～

技術委員会空気圧部会第 509 回特許分科会

日 時 3月20日(金) 13:00～17:00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 出澤幹事以下 6名

事務局 吉田

議 事

前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効審判請求については、「無効理由を有すると認定される可能性は低い」との見解書がでた 1 件については今回で終了とした。1 件については、海外文献にも調査範囲を広げることとした。2 件についても引き続き調査を行うこととした。

平成 27 年度予算及び会議の開催予定(案)について意見調整を行った。(株)TAIYO から来年度の参加を見送りたいとのことであった。

次回開催：4月24日(金) 機振会館 B2-2 会議室

~~~~~  
広報・PR 事業  
~~~~~

第 108 回編集委員会 WG

日 時 3 月 3 日 (月) 14:00 ~ 17:00

場 所 機械振興会館 B3-7 会議室

出席者 前畑主査以下 9 名

事務局 大橋

議 事

① VOL. 29. NO. 2(春号)~VOL. 29. NO. 3(夏号)進捗  
NO. 2 は原稿入稿が遅れ気味だがほぼ順調、NO. 3 は各目次記事がほぼ揃い寄稿依頼書発行済み。

② VOL. 29 年間企画と記事提案報告

最終号の NO. 4(秋号)は「報告」「身近な FP」「FP の挑戦」3 記事の候補が未定のため、事務局より提案要請が出された。連載記事「技術講座」「ずいひつ」は秋号で終了となり、来年の VOL. 30 分が未定。「ミニ知識」は作動油の気泡除去と作動油関連の話題を法政大学・田中豊編集顧問及び坂間清子さんに依頼済み。「研究室訪問」は NO. 3 以降未定であり、担当委員に訪問先の選定と交渉を依頼中。これを受け各委員からの提案記事の現況報告がなされた。

③ 60 周年記念特集号技術編企画進捗報告と討議

油圧/空気圧/水圧、各作業 Gr の進捗報告の後、項立てを相互に統一するための意見交換を行い、基本案を決定した。各 Gr の目次と執筆候補最終案は編集委員会提案用として主査宛に提示することとした。

これに先立ち、事務局から JFPA として記念行事の実行委員会を近々発足させ、各種行事の実施、出版物発行、機関誌関連では「誌上座談会」の実施などについて企画する予定であることが紹介された。

④ その他、懸案事項など

事務局から編集委員の増員提案があり、油圧/空気圧それぞれ候補会社を検討することとなった。

「研究室訪問」の表題が「油空圧」のままであったため「フルードパワー」に変更することとした。

次回、第 88 回編集委員会：4 月 7 日機振会館 6-62  
第 109 回編集 WG：6 月開催予定

~~~~~  
振興対策事業  
~~~~~

産機・建機合同部会

日 時 3 月 24 日 (火) 16:00 ~ 17:00

場 所 機械振興会館 5-S3 会議室

出席者 石井建機・岡根産機両部会長以下 7 名

事務局 藤原、唯根

議 事

石井建機部会長が議長となり、議事を進めた。最近の景況感等について意見交換を行うとともに、事務局より景気動向・設備導入補助金・需要見通しについての説明を行った。

次回開催：6 月 9 日 (火)

~~~~~  
会員ニュース  
~~~~~

☆社長交代

(正会員)

三輪精機(株)から社長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成 27 年 2 月 27 日付

三輪精機株式会社

(新 任)

代表取締役社長 西海 栄一

(退 任)

顧 問 末永 昭

☆事業部長の交代

(正会員)

(株)不二越から事業部長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成 27 年 2 月 19 日付

(株)不二越

(新 任)

取 締 役 保里 忠孝

油圧事業部長・営業戦略本部副本部長・

欧州地区担当

なお、前任の常務取締役吉田和人氏は、(株)ナチロジスティクス社長に就任しました。

☆会員企業名の変更

(賛助会員)

(株)村上製作所から水圧事業関連部門を事業譲渡して、(株)ADS ムラカミを設立した旨の連絡がありました。これに伴い賛助会員名を(株)ADS ムラカミにしたいとの連絡がありましたのでお知らせします。

(株)ADS ムラカミ

代表者：村上康裕

所在地：〒761-0301

香川県高松市林町 379

電 話 : 087-814-7651

F A X : 087-814-7652

~~~~~  
工業会ニュース  
~~~~~

☆経済産業省からのお知らせ

平成 27 年 3 月 31 日閣議決定されました「外国為替及び外国貿易法（以下「外為法」という。）に基づく北朝鮮に係る対応措置について」に基づき、北朝鮮を仕向地とする全ての貨物の輸出禁止及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする全ての貨物の輸入禁止等の措置を 2 年延長することとしました。

つきましては、今後とも、下記の事項に十分ご留意いただきますよう、貴団体内に周知のほど、よろしく願いいたします。

1. 措置の内容

- (1) 北朝鮮を仕向地とするすべての貨物について、経済産業大臣の輸出承認義務を課すことにより、輸出を禁止します。（関係条文：外為法第 48 条第 3 項）
- (2) 北朝鮮を原産地又は船積地域とするすべての貨物について、経済産業大臣の輸入承認義務を課すことにより、輸入を禁止します。（関係条文：外為法第 52 条）
- (3) これらの措置に万全を期すため、次の取引等を禁止します。
  - ①北朝鮮と第三国との間の移動を伴う貨物の売買、賃貸又は貸与に関する取引（仲介貿易取引）（関係条文：外為法第 25 条第 6 項）
  - ②輸入承認を受けずに行う原産地又は船積地域が北朝鮮である貨物の輸入代金の支払い（関係条文：外為法第 16 条第 5 項）
- (4) 人道目的等に該当するものについては、措置の例外として取り扱うものとします。
- (5) 上記の措置は、平成 27 年 4 月 14 日から平成 29 年 4 月 13 日までの間、実施します。

2. 措置の厳格な実施（迂回輸出入の禁止）

北朝鮮との輸出入禁止措置については、第三国経由のものも含めて禁止されており、北朝鮮との迂回輸出入が行われないよう、適正な貿易管理に万全を期すようお願いいたします。

なお、本措置に違反した場合には、外為法に基づき罰則（5 年以下の懲役又は罰金の併科）が課されることがあります。

3. その他

今般の措置の対象となる輸入等に係る支払等は、外為法第 17 条の規定による銀行等の確認義務の対象となっており、別紙のとおり財務相から銀行等に確認義務の履行を要請しているところです。つきましては、銀行等から確認義務の対象となる取引に係る支払等であるか否かの確認を求められた際には、ご協力願います。

☆財務省からのお知らせ

財務省は、平成 27 年 3 月 31 日の閣議決定「外国為替及び外国貿易法に基づく北朝鮮に係る対応措置」に基づく措置（現行措置の 2 年延長）を受けて、同日付で、金融機関及び資金移動業者に外国為替及び外国貿易法第 17 条の規定による銀行等の確認義務の履行を要請しました。

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

\*平成 27 年

- ☆ 4 月 17 日（金）第 74 回理事会  
（場 所）東京プリンスホテル  
11F 高 砂
  - ☆ 5 月 14 日（木）平成 27 年度定時総会  
（場 所）東京プリンスホテル  
2F マグノリアホール
  - ☆ 5 月 14 日（木）総会後の懇親会  
（場 所）東京プリンスホテル  
2F 鳳凰の間 東
  - ☆ 5 月 15 日（金）懇親ゴルフ会  
（場 所）程ヶ谷カントリー倶楽部  
OUT・IN 各 3 組
  - ☆11 月 5 日（木）西日本支部総会  
（場 所）未 定
  - ☆11 月 6 日（金）西日本支部合同懇親ゴルフ会  
（場 所）未 定
- 平成 28 年
- ☆1 月 14 日（木）年始会及び第 76 回理事会  
（場 所）東京プリンスホテル

~~~~~  
3 月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。（敬称略）  
~~~~~  
（国際交流事業）

ハノーバーメッセ視察団結団式

開催日 3月5日(木)

出席者

団 長 野口恵伸 (KYB)  
副団長 正村彰規 (CKD)  
団 員 二片雅之 (光陽精機)  
〃 大野正博 (光陽精機)  
〃 横枕 祐 (CKD)  
〃 齋藤浩幸 (東京計器パワーシステム)  
〃 藤本康人 (東京計器パワーシステム)  
〃 吉富英明 (南武)  
〃 青木一憲 (日東工器)  
〃 武藤健一 (日東工器)  
〃 杉村 類 (日本アキュムレータ)  
〃 下山弘高 (日本アキュムレータ)  
〃 高橋克之 (廣瀬バルブ工業)  
〃 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)  
〃 林崎潤市 (三尾製作所)  
〃 志賀光典 (三尾製作所)  
〃 平澤弘行 (フジサンケイビジネスアイ)  
〃 藤谷秀次 (日本フルードパワーシステム学会)

(標準化事業/ISO 対策事業)

ISO/TC131/SC4 (継手ホース) 分科会

開催日 3月11日(水)

出席者

主 査 宮下 暁 (横浜ゴム)  
委 員 湯本英朋 (イハラサイエンス)  
〃 岩崎宏文 (イハラサイエンス)  
〃 中林邦明 (ブリヂストンフローテック)  
〃 小島 博 (十川ゴム)  
〃 西脇俊一 (ニッタ)  
〃 小島研二 (日本ホース金具工業会)

(標準化事業/規格事業)

シリンダ分科会

開催日 3月6日(金)

出席者

主 査 東川智信 (TAIYO)  
委 員 樫本晴夫 (甲南電機)  
〃 東中竜一 (豊和工業)  
〃 吉田泰裕 (CKD)  
〃 辻 浩樹 (堀内機械)  
〃 須田浩之 (コガネイ)

フィルタ・作動油分科会

開催日 3月17日(火)

出席者

主 査 一楽義彦 (大生工業)  
委 員 三好真介 (MORESCO)  
〃 齋藤 巖 (東京計器)  
〃 富澤愛喜 (ボッシュ・レックスロス)  
〃 長谷川良知 (SMC)  
〃 一ノ瀬健夫 (SMC)  
〃 大塚宏行 (油研工業)

流量測定分科会

開催日 3月20日(金)

出席者

主 査 妹尾 満 (SMC)  
委 員 高橋浩爾 (上智大学)  
〃 香川利春 (東京工業大学)  
〃 八手又秀浩 (日本ピスコ)  
〃 長井敏和 (CKD)  
〃 齋藤 悠 (コガネイ)  
〃 若原洋行 (TAIYO)

空気圧システム分科会

開催日 3月27日(金)

出席者

主 査 張 護平 (SMC)  
委 員 増尾秀三 (CKD)  
〃 上間丈司 (クロダニューマティクス)  
〃 神戸孝典 (甲南電機)  
〃 田中和彦 (TAIYO)  
〃 加藤猛美 (コガネイ)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会

第509回特許分科会

開催日 3月20日(金)

出席者

幹 事 出澤 大 (クロダニューマティクス)  
委 員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)  
〃 井野雅康 (SMC)  
〃 赤松直人 (甲南電機)  
〃 佐藤 浩 (コガネイ)  
〃 甲山登紀夫 (CKD)

(広報・PR 事業)

編集委員会 WG

開催日 3月3日(火)

出席者

主 査 前畑一英 (KYB)

委員 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)  
〃 大久保克俊 (阪上製作所)  
〃 加藤猛美 (コガネイ)  
〃 神戸孝典 (甲南電機)  
〃 高崎邦彦 (TAIYO)  
〃 永井茂和 (SMC)  
〃 宮坂 篤 (油研工業)  
〃 諸橋 博 (東京計器)

(振興対策事業)

産機・建機合同部会

開催日 3月24日(火)

出席者

部会長 石井 剛 (KYB) [建機]

部会長 岡根謙一 (油研工業) [産機]

委員 北村嘉之 (KYB)

〃 谷口正人 (島津製作所)

〃 河口親典 (住友精密工業)

〃 寺田 稔 (ダイキン工業)

〃 田中 稔 (ボッシュ・レックスロス)

・第104回編集(委)WG  
5日(水)  
・ハノーバメッセ視察団結団式  
6日(木)  
・ISOシリンダ分科会  
11日(水)  
・標準化(委)継手ホース分科会  
17日(火)  
・標準化(委)フィルタ作動油分科会  
20日(木)  
・標準化(委)流量測定分科会  
・技術(委)空気圧部会第509回特許分科会  
24日(火)  
・振興対策(委)産機・建機合同部会  
27日(金)  
・標準化(委)空気圧システム分科会

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---

~~~~~  
月間行事概要  
~~~~~

<3月>

3日(火)